

	学ぶ意欲の低下	自尊感情の喪失	社会と自分との 関わり意識の希薄化 (規範意識 モラル低下)	体力の低下
子供の現状	<p>理解が早い子とそうでない子の差が大きい。 苦勞しないで課題を解決したいと思う生徒が増えてきている。</p> <p>学習意欲は「学習指導要領が変わったから」ではなく、40年間継続して低下。 家庭環境、生活習慣、学力の差が学習意欲に繋がっている。</p> <p>言われた事しかやらない生徒が増えている。 落ちている能力は、判断力、交渉力、世界的な枠組みの理解</p>	<p>弱いものへの思いやりが無い</p> <p>日常生活における過剰体験と欠損体験がアンバランス。</p> <p>自己主張ができないなど自発性が発達していない。</p> <p>子供が自立できない状態になっている。</p>	<p>善悪の判断ができない。</p> <p>子供の自律性が遅れている。</p> <p>コミュニケーション能力が低下。(幼児期からテレビで育つ)</p> <p>遊びがほとんどできず、人間関係もうまく築けない。</p> <p>有害情報の判断ができていない。</p>	<p>切磋琢磨して運動する機会が少ない。</p> <p>社会の治安の悪さが子供の遊びの機会を奪っている。</p> <p>全てが平等で競争心が無くなっている。</p> <p>気力のない子供が増えている。</p>
要因	<p>学習習慣が身につけていない。</p> <p>子供が工夫、創造する前に、いろいろ与えて、意欲を低下させている。</p> <p>親が先生の悪口を言う。教師が威信を失いかけている。</p>	<p>子供の内面に響く学校での指導が不十分</p> <p>家庭教育における基本的な生活習慣が不十分</p> <p>人や社会に貢献する喜びを実感することが少ない。</p> <p>子供の生活体験、社会体験が非常に乏しい。</p>	<p>保護者が子育てやしつけが分からない。</p> <p>親が授業参観に来てても、参観後の懇親会に参加しない</p> <p>PTAに参加して欲しい人がなかなか来ない。</p> <p>親が子供を教育する姿勢になっていない。</p>	<p>子供のチャレンジ精神を押さえてしまう。</p> <p>大人の都合で子供の生活が守られていない。</p>
課題解決の方向性	<p>生徒が失敗しながら成功を重ねていく経験をさせる。</p> <p>自分の将来のプランを考えた上で、勉強させる。</p> <p>学力だけでなく、自分の将来設計、人生を考えさせる。</p> <p>外国語や国語などでは学ぶ過程をそのまま学校教育に持って来る。</p> <p>学ぶことの意義を理解し、分かることの喜びを実感させる学習指導</p> <p>自ら学ぶ力が身に付く抜本的な授業改善</p> <p>理屈をきちんと明確にした上で、暗記させる。</p> <p>メディアの有効活用</p> <p>小学校の専科教員は考えられないか。</p> <p>学校と家庭が協力して、望ましい学習習慣を身に付けさせる取組をする。</p> <p>「学びたい」という意欲を持てるような社会の形成</p>	<p>心豊かな生徒の育成に学校と地域が連携し取り組む。</p> <p>自炊しながら共同生活をして、学校に通学する体験をさせる。</p> <p>子供を認める。「認められた」という気持ちにさせる。</p>	<p>大人も子供も聞く力を養う。</p> <p>学校と保護者が信頼関係を結ぶような状況づくり</p> <p>インターネットを活用した子育て、幼児教育の情報提供</p> <p>双方向メディアの活用によるコミュニケーション能力の育成。</p> <p>地域、学校、園によるテレビ視聴をコントロールする運動</p>	<p>競争する心を満たす取組</p> <p>いろいろな運動により調整力が、長い運動で持久力が、早い運動で敏捷性が育つ。</p> <p>子供の運動の機会を増やす。</p> <p>近隣校同士での合同運動会の実施</p> <p>子供の体験活動に団塊の世代の男性の参加を促す。</p>